

外国人困窮者支援のいま
—北関東医療相談会月間レポート：2022年2月版—

◆支援日誌

◇2月14日「三つの不都合な真実」

皆様へ

ここしばらく入管問題の記事がないので心配していたが久しぶりにまとまった良い記事がでていたので紹介します。三つの不都合な真実として入管庁の状況を説明しているのでお読みください。

[入管庁と弁護士会の知られざる闘いなぜ 公表資料が隠す3つの「不都合な真実」](#)



◇2月28日「健診を受けた人のうち100%が治療を要するという結果」

皆様へ

大変時間がかかりましたが、2021年11月3日のイグナチオ教会会場の健診結果ができましたので報告します。

驚いたことに66人が治療を要することが判明しました。

下記のようにAランクが0人、Bランクが1人、C、D、Eは65人で過去最悪のデータです。症状を合計すると330カ所、ひとり5カ所です。その一方で治療中の人は0人です。心拡大だけで34人、肥満は42人です。

ストレスで、心臓に負担がかかっている状況がわかります。生命は大丈夫か？というレベルだと思います。

のちほど事業報告書がでます。

これから順番に病院に連れて行くようになると思います。

いろいろコメントありがとうございます。

唯一言えることが F がないのが、この仮放免者という環境で暮らしている人達の大変さだと思います。先日、ギニア出身のオーバースティも心不全でした。ネパール出身の仮放免者も在留資格はありません。治療費は百万円単位です。クルド人の子ども三百万円といわれています。治療費はどうするかということです。

基準値	人数	
A	このけんさの範囲では異常ありません	0
B	わずかに異常を認めますが日常生活に支障をありません。	1
C	経過の観察を必要とします。	27
D	治療が必要です	17
E	再検査、精密検査を必要とします。	21
F	治療中ですので主治医にご相談ください。	0

注)「支援日誌」は長澤正隆 Facebook を基に修正加筆を行った。

◆支援状況

◇個別支援（アウトリーチ支援）

- ・アミーゴスのメンバーで個別支援。
相談支援や医療支援、入管関係支援などを行う。

◇食料・生活必需品等の配布

- ・食料（米、おかず、野菜、調味料など） 114 件
- ・衛生用品（マスク、石鹸、アルコール消毒液） 256 件

◇住居支援

- ①群馬県高崎市に「めぐみアパート」3 部屋借り上げ。
仮放免のフィリピン人 2 人が入居中。
- ②埼玉県杉戸町に「すぎとの家」1 軒借り上げ。
現在、空室。

編集：大澤優真